

絶景聖峰花便り

4月4日(木)

4月に入り新元号「令和」も発表され、世間も盛り上がりつつありますが、それに水を差すような寒い日が続きますが、それが返って桜の花が寿命を延ばしているようです。

観光協会へのお問合せでよくお尋ねいただくのが「市内でどこか良い所はない？」という質問です。

そこで今日は、絶景の眺望と満開の桜が皆さまをお待ちする、比々多地区栗原の『聖峰(ひじりみね)』へ出かけて参りましたので報告します。



三ノ宮比々多神社から栗原の集落を抜けて、聖峰方面の看板に導かれ徒歩約20分で登山口に到着です。

ここからは新緑の大変気持ち良い山道を30分間の登山を楽しんだら、視界が突然開けいよいよ聖峰に到着です。



標高 375mの頂には、初代は平安時代に祀られたと伝えられる不動尊が、満開の桜を従え、皆さまを静かに出迎えます。

擬木のベンチやテーブルもしつられておりお花見に最適ですが、ここに至る道のりが長いためか、「残念ながらお客様は見当たりません。



これが聖峰の最大のセールスポイントである絶景です。

こちらはやや西側の湘南平から三浦半島方面の相模湾を望みます。

陽光うららかな中、江の島が春霞に揺らいで見えます。いつまでも見飽きません。



目を東側に転じると、先月開通したばかりの東名高速伊勢原ジャンクションと来年の開通を目指して工事が佳境に入っている新東名高速が目に入ります。

ミシュラン 2 つ星の大山阿夫利神社下社からの眺望に勝るとも劣りません。



最後に、山道から栗原に降りてきてから菜の花畑越しに聖峰を振り返ります。

満開の桜の見頃は今週末までと思われます。

こんなに素敵な風景に出会いにお出かけになりませんか？

※聖峰の詳しい案内は、観光協会ホームページのトップページを下方へスクロールすると絶景聖峰というバナーが現れますので、そこからご覧ください。